

維新の里 萩城下町マラソン2023
に関する調査報告書

2024年3月
至誠館大学
萩文化スポーツセンター
地域スポーツ研究所

維新の里 萩城下町マラソン 2023 に関する調査報告書

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、維新の里 萩城下町マラソン 2023 の参加ランナーを対象として、ランニング活動、マラソン参加、イベント満足度・評価、個人属性などについて調査することにより、今後の大会運営の改善を図るとともに、スポーツ参加者の行動様式を明らかにすることを目的としている。なお、今回はハーフマラソンの部と 5 kmの部を完走したランナーを調査対象としており、2 kmの部およびファミリー2 kmの部に参加したランナーは調査対象外とした。

2. 調査内容

(1) 個人属性

性別、年代、居住地（都道府県、山口県内）、職業

(2) ランニング活動

参加経験、参加回数、エントリー種目

(3) マラソン参加

参加理由、情報入手経路、次回萩城下町マラソンの参加予定、宿泊の有無

(4) イベント満足度・評価

大会に関する満足度

(5) 自由記述意見

3. 調査対象

維新の里 萩城下町マラソン 2023 の参加ランナー

4. 調査期間

令和 5 年 12 月 10 日（日）

5. 抽出方法

各種目のレース終了後に、調査員（至誠館大学学生 5 名）が参加ランナーへ直接回答を依頼し回収した。

6. 回収結果

回収数 : 555 票

有効回答数 : 477 票 (有効回答率 85.9%)

7. 本調査の限界

調査員が完走後のランナーに直接回答を依頼する方法では、回収部数に限界がみられる。今回のように 5 名の調査員がフル稼働した場合、回収部数は約 500 部が見込まれる。今後、より正確な調査を行うために回収部数を増やすことを考えれば調査方法の再検討も必要である。

8. 調査組織

1) 組織

至誠館大学萩文化スポーツセンター 地域スポーツ研究所 (所長 : 福田一儀)

2) プロジェクト名

維新の里 萩城下町マラソン 2023 ランナー調査プロジェクト

3) プロジェクトメンバー

岡崎祐介 (長)、鳥山稔、久米耕平、谷口光瑠、那須龍信、宮本祐門、山口龍太郎、山中陸斗

4) 連絡先

〒758-8585 萩市椿東浦田 5000 番地

至誠館大学現代社会学部

担当 : 岡崎祐介

Phone : 0838-24-4000 (大学代表)

FAX : 0838-24-4090

E-mail : y.okazaki@shiseikan.ac.jp

9. 調査協力

維新の里 萩城下町マラソン 2023 大会実行委員会

維新の里 萩城下町マラソン 2023 の概要

今大会は、昨年からコースを一部変更して実施された。エントリー2,402名のうち、当日のスタート数は2,028名であり、フィニッシュ数は1,963名、完走率は96.8%であった。

維新の里 萩城下町マラソン 2023						
日 時	令和5年12月10日(日) 10:00 ハーフマラソン スタート 10:00 ファミリー(2km)の部 スタート 10:20 5kmの部 スタート 10:20 2kmの部 スタート 12:40 競技終了					
天 気	9時 天気：晴れ 気温：13.3℃ 12時 天気：晴れ 気温：20.8℃					
出走率 スタート数 /エントリー数	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">1 ハーフマラソン 1,870名 (1,574名)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 計 2,402名 (2,028名) 出走率 84.4%</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2 ファミリー2km 285名 (243名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3 5km 81名 (71名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4 2km 166名 (140名)</td> </tr> </table> ※ () 内はスタート数	1 ハーフマラソン 1,870名 (1,574名)	} 計 2,402名 (2,028名) 出走率 84.4%	2 ファミリー2km 285名 (243名)	3 5km 81名 (71名)	4 2km 166名 (140名)
1 ハーフマラソン 1,870名 (1,574名)	} 計 2,402名 (2,028名) 出走率 84.4%					
2 ファミリー2km 285名 (243名)						
3 5km 81名 (71名)						
4 2km 166名 (140名)						
完走率 フィニッシュ数 /スタート数	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">1 ハーフマラソン 1,574名 (1,509名)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 計 2,028名 (1,963名) 完走率 96.8%</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2 ファミリー2km 243名 (243名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3 5km 81名 (71名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4 2km 166名 (140名)</td> </tr> </table> ※ () 内は完走者数。	1 ハーフマラソン 1,574名 (1,509名)	} 計 2,028名 (1,963名) 完走率 96.8%	2 ファミリー2km 243名 (243名)	3 5km 81名 (71名)	4 2km 166名 (140名)
1 ハーフマラソン 1,574名 (1,509名)	} 計 2,028名 (1,963名) 完走率 96.8%					
2 ファミリー2km 243名 (243名)						
3 5km 81名 (71名)						
4 2km 166名 (140名)						
競技コース	1 ハーフマラソンの部 萩ウェルネスパーク～椿大橋～中津江橋～菊が浜～萩城下町～ 萩城跡(指月公園)～玉江駅～橋本橋～萩ウェルネスパーク 2 5kmの部 萩ウェルネスパーク～県道262号線萩駅方面～(折り返し)～ 萩ウェルネスパーク 3 ファミリーの部(2km)・2kmの部 萩スポーツ広場内～ウェルネスパーク園内～萩スタジアム内					
スタッフ数	約1,000名(ボランティア含む)					

調査結果の要約

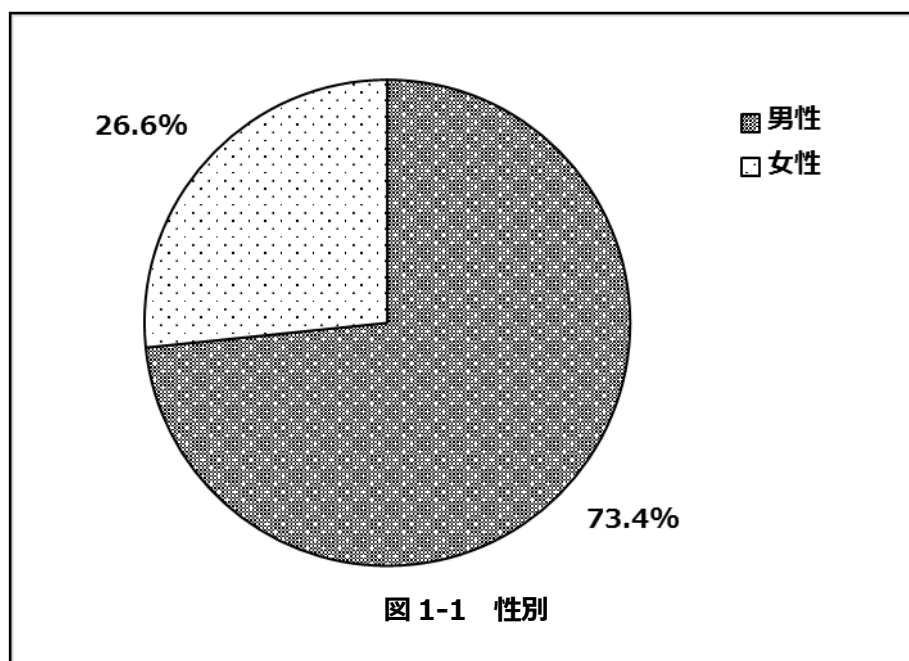
1. サンプルの性別は、男性が73.4%（350名）、女性が26.6%（127名）を占めていた。
年齢構成は、50歳代の回答者が26.6%（127名）で最も多く、次いで40歳代が25.8%（123名）、60歳代が12.6%（60名）で合わせて65.0%（310名）であった。山口県内では、山口市（90名）、宇部市（62名）と萩市（62名）の順に多く、次いで、周南市、下関市であった。職業別では、会社員が52.0%（248名）で半数以上を占めており、次いで公務員が17.2%（82名）であった。
2. エントリー種目はハーフマラソンが83.9%（400名）であった。初めて萩城下町マラソンに参加したランナーは37.7%（180名）おり、過去に参加したことがあると回答した297名のうち、2回目の大会参加が28.6%で最も多くを占めていた。
3. イベント評価・満足度では、ハーフマラソンの部は「沿道の応援」、「スタッフの対応」、「コース」の順に満足度が高く、5kmの部では「スタッフの対応」、「沿道の応援」、「コース」の順に高い値を示した。
4. 萩城下町マラソンへの参加理由では、ハーフマラソンの部は、「気持ちよく走ることができそうだから」、「日程が合ったから」、「市民参加型のマラソンだから」の順に高い値を示した。5kmの部では、「日程が合ったから」、「気持ちよく走ることができそうだから」、「地理的に都合がよかったから」の順に高い値を示した。
5. 萩城下町マラソンの情報源は、ホームページが47.2%（225名）と最も多く、回答したランナーの約半数はホームページを見て大会情報を入手していることがわかった。
6. 来年の萩城下町マラソンへ参加したいかという問いに対して、ランナーの54.7%（261名）が「大いにあてはまる」と回答している。回答したランナーの約半数は、来年も出場したいと考えていると言える。
7. 回答者の大会参加に伴う宿泊の有無では、「宿泊あり」と回答した者が約19.7%（94名）であった。
8. 自由記述意見の回答では、「給水・給食」「コース」についての記述が多くみられた。特に、エイドや給水所の増設やアーケード内での給水を危険に感じる参加者が多いことがわかった。
9. ゲストランナーに対する肯定的な意見が非常に多く、参加者の満足度が高いことがわかった。
10. その他の意見には、萩市内での観光と大会参加を結び付けて考えるような意見が多くあった。具体的には、参加賞にクーポン券を付けることや、大会ゼッケンを見せることで萩市内の店舗で割引をするなどといった意見があった。また、温泉の入浴券を配布するなどの意見もみられた。

1.個人属性

1-1) 性別

図 1-1 は、回答者の性別を示している。男性は73.4%、女性は26.6%であった。

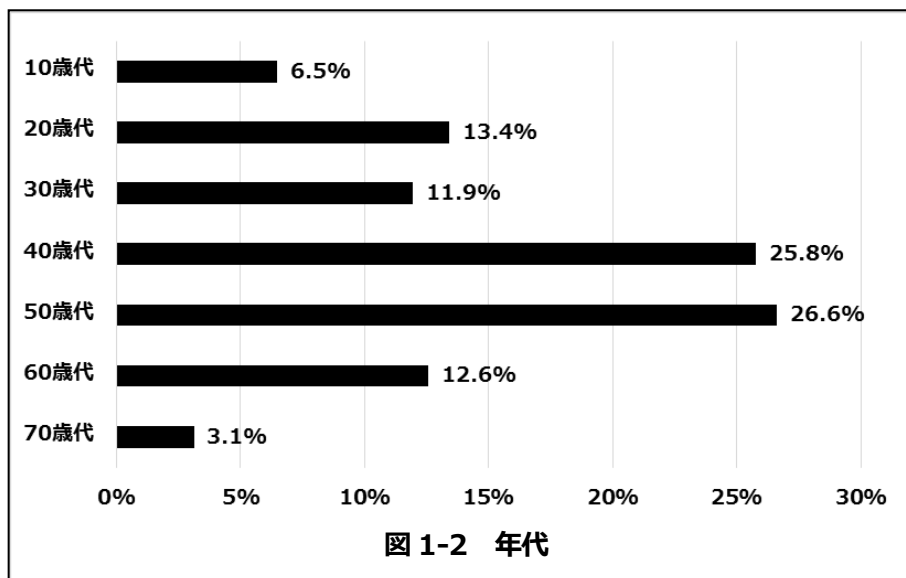
性 別		
	人 数	%
男 性	350	73.4
女 性	127	26.6
合 計	477	100.0



1-2) 年代

図 1-2 は、回答者の年代を示している。50 歳代の回答者が 26.6%で最も多く、次いで 40 歳代が 25.8%、60 歳代が 12.6%であった。

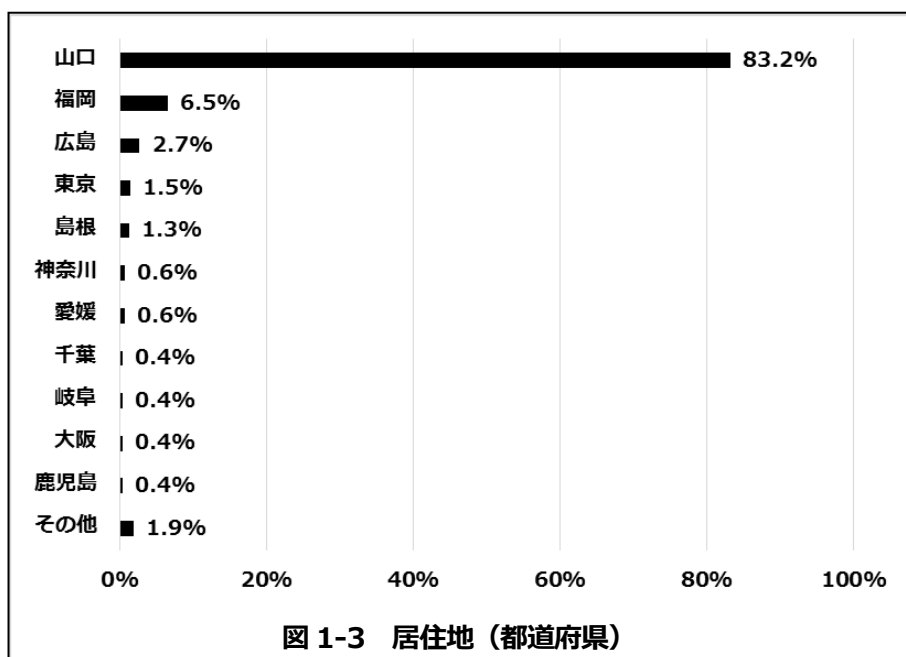
年 代		
	人 数	%
70歳代	15	3.1
60歳代	60	12.6
50歳代	127	26.6
40歳代	123	25.8
30歳代	57	11.9
20歳代	64	13.4
10歳代	31	6.5
合 計	477	100.0



1-3) 居住地（都道府県）

図 1-3 は、回答者の居住地（都道府県）を示している。山口県が 83.2%で最も多く、次いで福岡県が 6.5%、広島県が 2.7%であった。

	人 数	%
山 口	397	83.2
福 岡	31	6.5
広 島	13	2.7
東 京	7	1.5
島 根	6	1.3
神奈川	3	0.6
愛 媛	3	0.6
千 葉	2	0.4
岐 阜	2	0.4
大 阪	2	0.4
鹿児島	2	0.4
その他	9	1.9
合 計	477	100

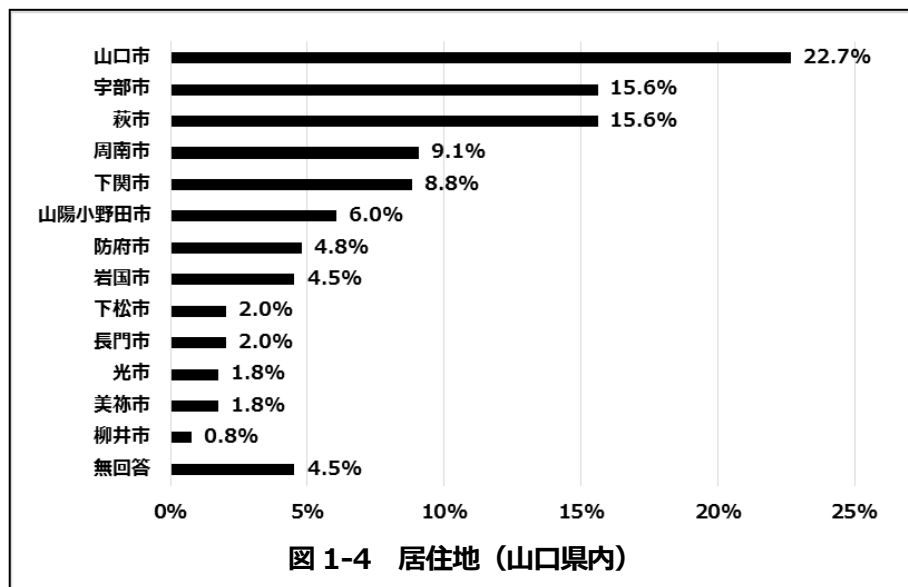


1-4) 居住地（山口県内）

図 1-4 は、回答者の居住地（山口県内）を示している。山口市が 22.7%で最も多く、次いで、宇部市が 15.6%、萩市が 15.6%であった。

居住地（山口県内）

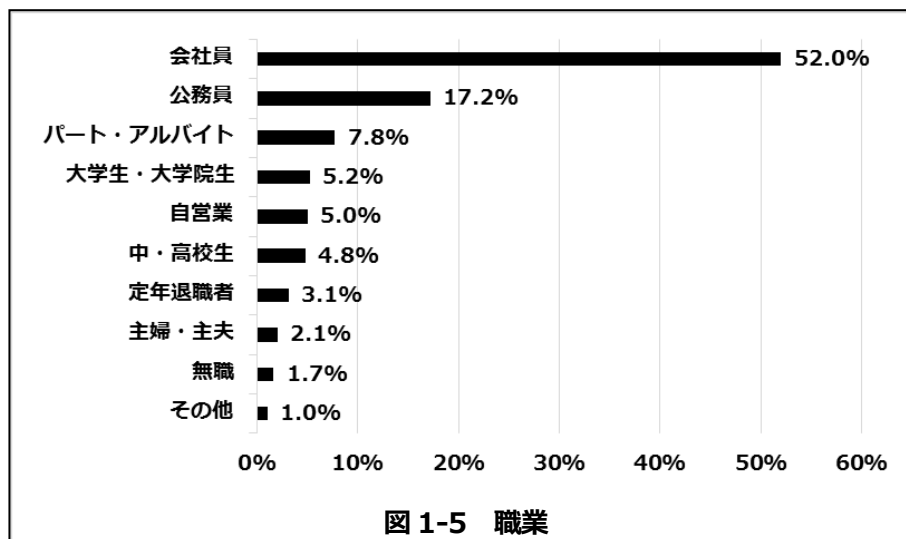
	人 数	%
山口市	90	22.7
宇部市	62	15.6
萩市	62	15.6
周南市	36	9.1
下関市	35	8.8
山陽小野田市	24	6.0
防府市	19	4.8
岩国市	18	4.5
下松市	8	2.0
長門市	8	2.0
光市	7	1.8
美祢市	7	1.8
柳井市	3	0.8
無回答	18	4.5
合 計	397	100.0



1-5) 職業

図 1-5 は、回答者の職業を示している。会社員が 52.0%と最も多く、次いで公務員が 17.2%であった。

	人 数	%
会社員	248	52.0
公務員	82	17.2
パート・アルバイト	37	7.8
大学生・大学院生	25	5.2
自営業	24	5.0
中・高校生	23	4.8
定年退職者	15	3.1
主婦・主夫	10	2.1
無職	8	1.7
その他	5	1.0
合 計	477	100.0



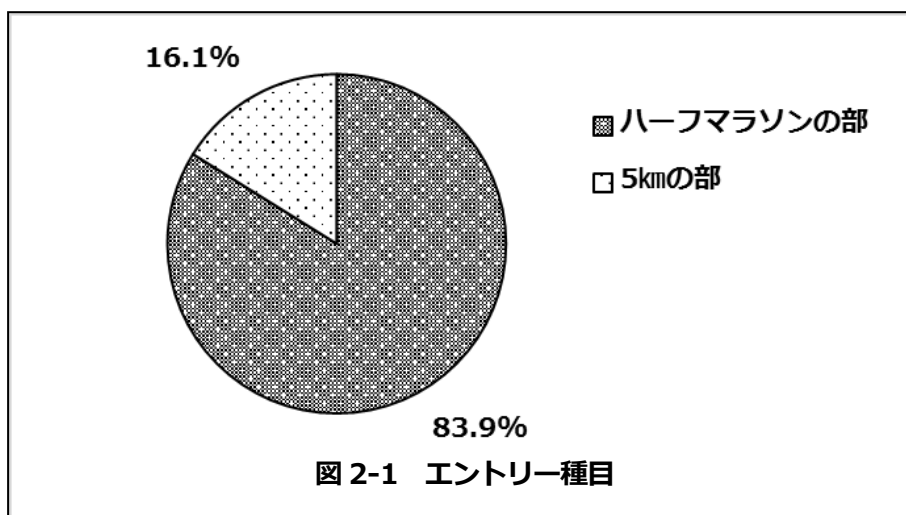
2.ランニング活動

2-1) エントリー種目

図 2-1 は、回答者のエントリー種目を示している。ハーフマラソンの部が 83.9%、5km の部が 16.1%であった。

エントリー種目

	人 数	%
ハーフマラソンの部	400	83.9
5kmの部	77	16.1
合 計	477	100.0

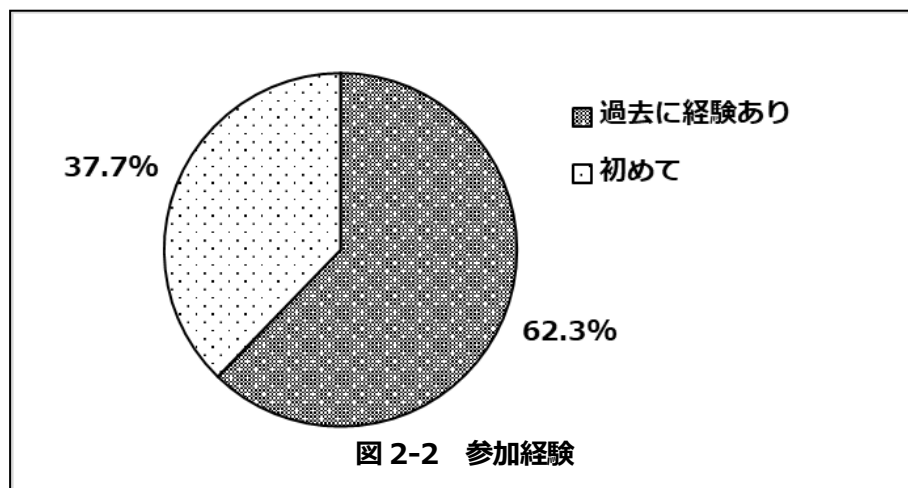


2-2) 参加経験

図 2-2 は、回答者の萩城下町マラソンへの参加経験を示している。初めて参加したという者は 37.7%、過去にも参加経験がある者は 62.3%であった。

参加経験

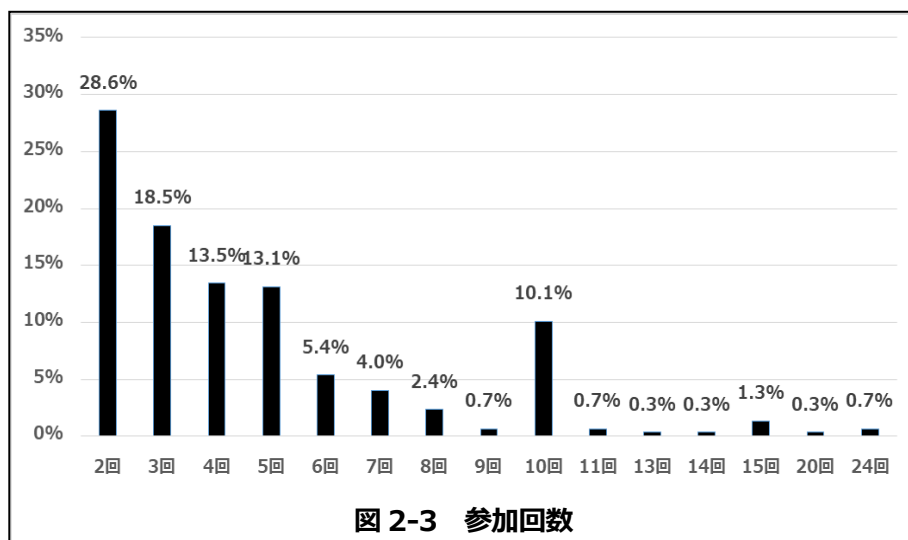
	人 数	%
初めて	180	37.7
過去に経験あり	297	62.3
合 計	477	100.0



2-3) 参加回数

図 2-3 は、2-2) 参加経験で過去に萩城下町マラソンに参加経験があると回答した者の大会参加回数を示している。2回と回答した者が28.6%で最も多く、次いで3回が18.5%、4回が13.5%であった。

	人数	%
2回	85	28.6%
3回	55	18.5%
4回	40	13.5%
5回	39	13.1%
6回	16	5.4%
7回	12	4.0%
8回	7	2.4%
9回	2	0.7%
10回	30	10.1%
11回	2	0.7%
13回	1	0.3%
14回	1	0.3%
15回	4	1.3%
20回	1	0.3%
24回	2	0.7%
合計	297	100.0



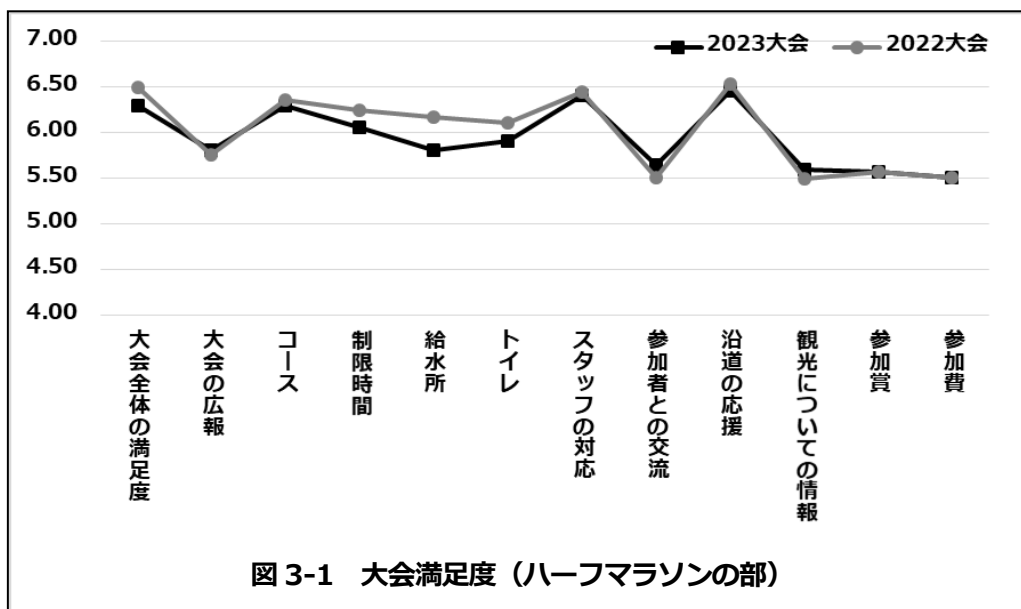
3. イベント満足度・評価

3-1) 大会に関する満足度（ハーフマラソンの部）

図 3-1 は、ハーフマラソンの部を完走した回答者の大会満足度についてまとめたものである。その結果、「沿道の応援」が 6.46pt で最も多く、次いで「スタッフの対応」が 6.41pt、「コース」が 6.29pt であった。

大会満足度（ハーフマラソンの部）

	2023大会	2022大会
大会全体の満足度	6.29	6.49
大会の広報	5.81	5.75
コース	6.29	6.36
制限時間	6.05	6.24
給水所	5.81	6.17
トイレ	5.90	6.11
スタッフの対応	6.41	6.44
参加者との交流	5.64	5.51
沿道の応援	6.46	6.53
観光についての情報	5.59	5.49
参加賞	5.56	5.57
参加費	5.51	5.50

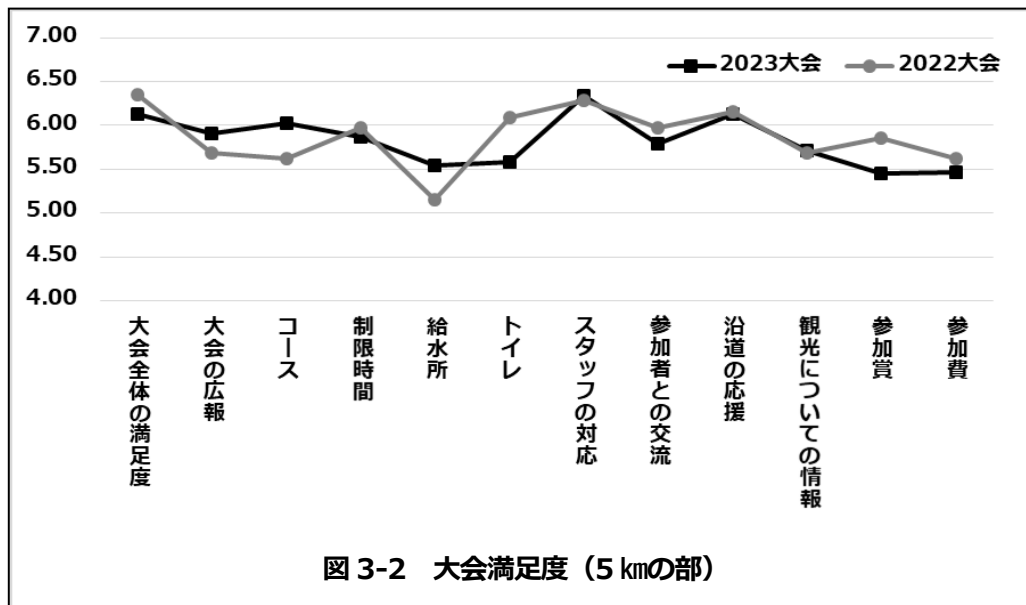


3-2) 大会に関する満足度（5 kmの部）

図 3-2 は、5 kmの部を完走した回答者の大会満足度についてまとめたものである。その結果、「スタッフの対応」が 6.34pt で最も多く、次いで「沿道の応援」が 6.13pt、「コース」が 6.03ptであった。

大会満足度（5kmの部）

	2023大会	2022大会
大会全体の満足度	6.13	6.35
大会の広報	5.91	5.68
コース	6.03	5.62
制限時間	5.87	5.97
給水所	5.55	5.15
トイレ	5.58	6.09
スタッフの対応	6.34	6.29
参加者との交流	5.79	5.97
沿道の応援	6.13	6.15
観光についての情報	5.71	5.68
参加賞	5.45	5.85
参加費	5.47	5.62



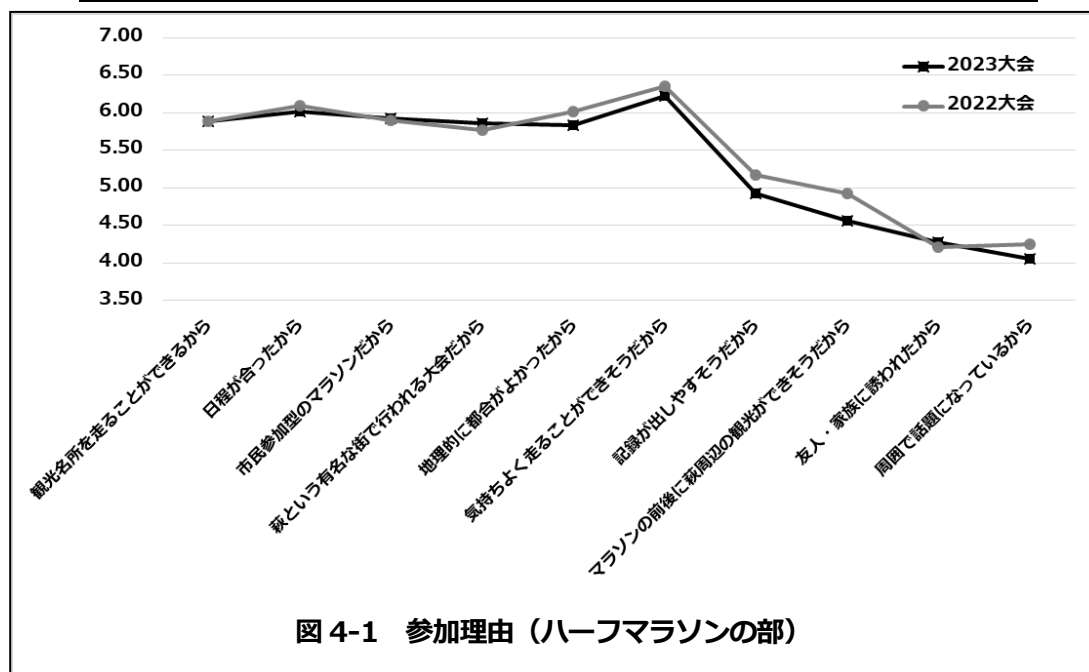
4. マラソン参加

4-1) 参加理由（ハーフマラソンの部）

図 4-1 は、ハーフマラソンを完走した回答者の大会への参加理由についてまとめたものである。その結果、「気持ちよく走ることができそうだから」が 6.22pt で最も高く、次いで「日程が合ったから」が 6.02pt、「市民参加型のマラソンだから」が 5.93pt であった。

参加理由（ハーフマラソンの部）

	2023大会	2022大会
観光名所を走ることができるから	5.88	5.89
日程が合ったから	6.02	6.1
市民参加型のマラソンだから	5.93	5.9
萩という有名な街で行われる大会だから	5.86	5.77
地理的に都合がよかったから	5.84	6.02
気持ちよく走ることができそうだから	6.22	6.35
記録が出しやすそうだから	4.93	5.17
マラソンの前後に萩周辺の観光ができそうだから	4.57	4.92
友人・家族に誘われたから	4.28	4.21
周囲で話題になっているから	4.06	4.25

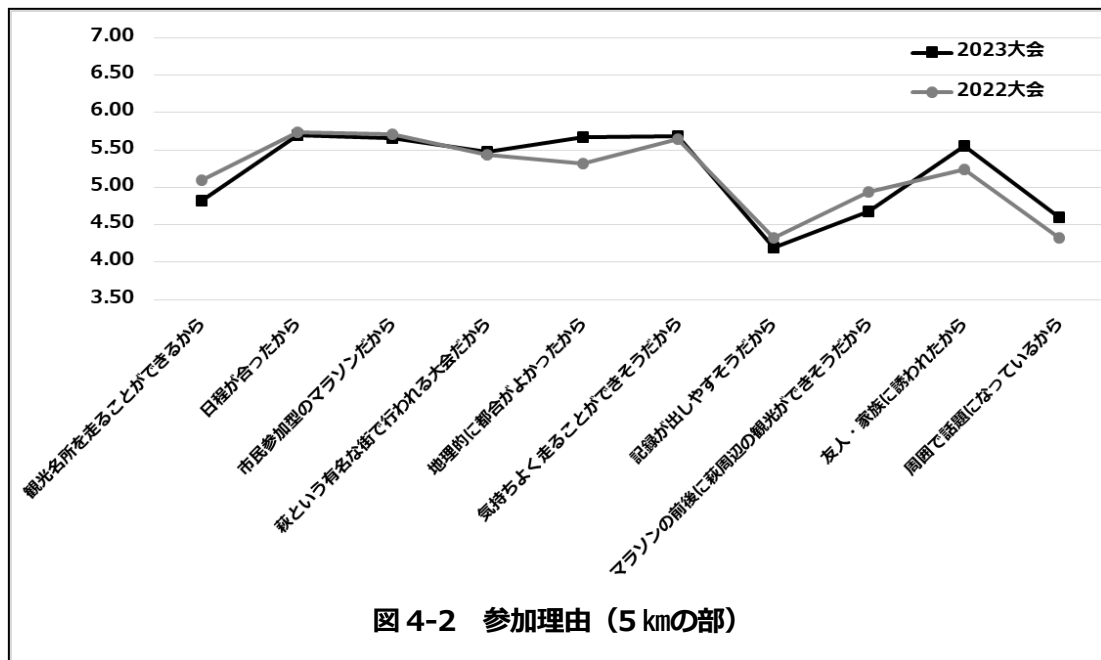


4-2) 参加理由（5 kmの部）

図 4-2 は、5 kmの部を完走した回答者の大会への参加理由についてまとめたものである。その結果、「日程があったから」が 5.70pt で最も高く、次いで「気持ちよく走ることができそうだから」が 5.69pt、「地理的に都合がよかったから」が 5.68pt であった。

参加理由（5kmの部）

	2023大会	2022大会
観光名所を走ることができるから	4.82	5.09
日程があったから	5.70	5.74
市民参加型のマラソンだから	5.66	5.71
萩という有名な街で行われる大会だから	5.48	5.44
地理的に都合がよかったから	5.68	5.32
気持ちよく走ることができそうだから	5.69	5.65
記録が出しやすそうだから	4.19	4.32
マラソンの前後に萩周辺の観光ができそうだから	4.68	4.94
友人・家族に誘われたから	5.56	5.24
周囲で話題になっているから	4.60	4.32



4-3) 情報入手経路

図 4-3 は、回答者の大会情報の入手経路を示している。図 4-3 のとおり「ホームページ」が 47.2% で最も多く、次いで「友人・知人」が 22.0% であった。その他の回答の中には、「ランネット」や「萩市からの招待（姉妹都市）」、「DM」などがあった。

情報入手経路

	人 数	%
ホームページ	225	47.2
友人・知人	105	22.0
広報誌	59	12.4
家族	24	5.0
テレビ	4	0.8
新聞	2	0.4
冊子	2	0.4
その他	56	11.7
合 計	477	100.0

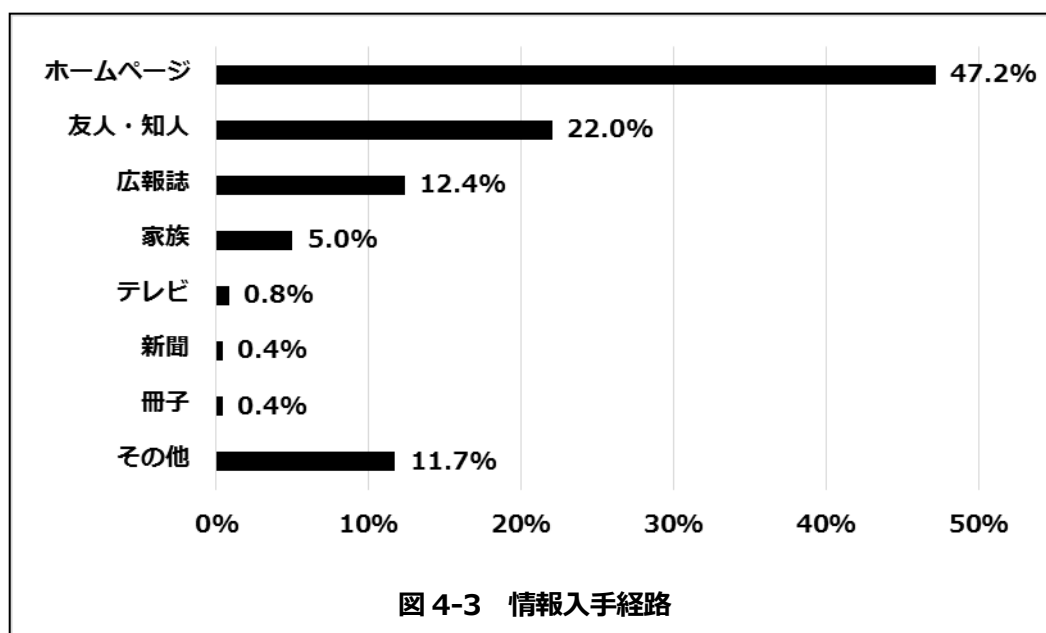


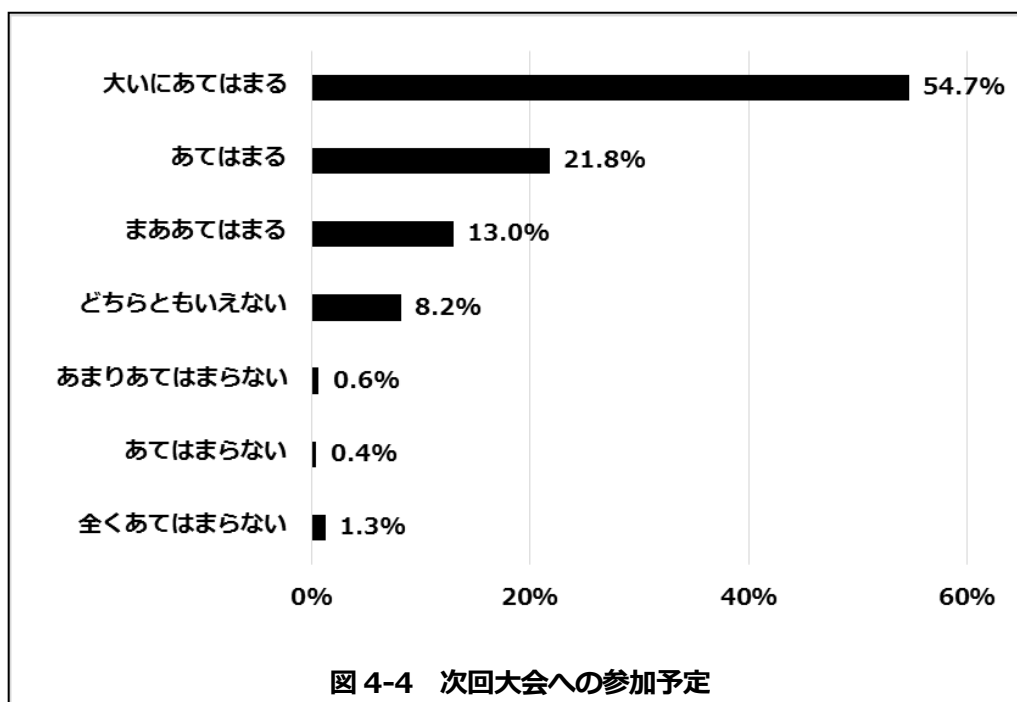
図 4-3 情報入手経路

4-4) 次回大会への参加予定

図 4-4 は、回答者の次回大会への参加予定を示している。「来年も本大会に参加したいか」の問いに対して、「大いにあてはまる」が 54.7%、次いで、「あてはまる」が 21.8%、「まああてはまる」が 13.0%であった。

次回大会への参加予定

	人 数	%
大いにあてはまる	261	54.7%
あてはまる	104	21.8%
まああてはまる	62	13.0%
どちらともいえない	39	8.2%
あまりあてはまらない	3	0.6%
あてはまらない	2	0.4%
全くあてはまらない	6	1.3%
合 計	477	100.0

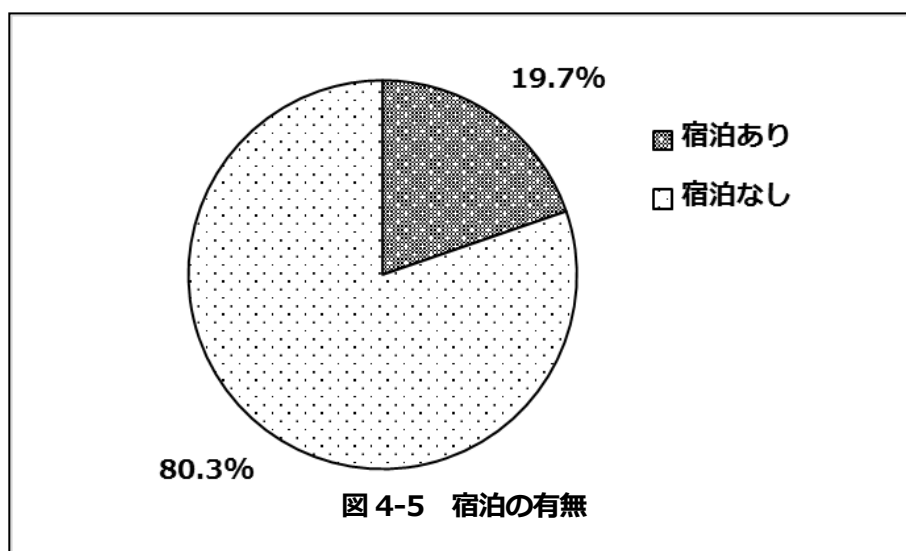


4-5) 宿泊の有無

図 4-5 は、回答者の大会参加に伴う宿泊の有無を示している。「宿泊あり」が 19.7%、「宿泊なし」が 80.3%であった。

宿泊の有無

	人 数	%
宿泊あり	94	19.7
宿泊なし	383	80.3
合 計	477	100.0



5. 自由記述意見

回答者の41.5%にあたる198人から自由記述意見をいただいた。その中で、特徴的な意見を以下のカテゴリーに分け列記する。(※原文ママ)

(1) 参加賞

- ・Tシャツはたくさん持っているので、他の物がいい(男性、41歳)
- ・観光情報、クーポンなどあるとよい(男性、48歳)
- ・参加賞品タオルがいいな。選べる品がよい(女性、65歳)
- ・町全体でゼッケンの提示で割引、サービス等のことのようなことをした方が、観光地、萩の更なる発展につながると思います(男性、27歳)

(2) 給水・給食

- ・商店街での給水はやめたほうがいい、地面が濡れて滑りやすい(男性、43歳) ※ほか多数
- ・エイド(バナナ、パンなど)ほしい(男性、45歳) ※ほか多数
- ・エイドの数を増やしてほしい(女性、53歳) ※ほか多数
- ・給水がもう少しあると助かる(女性、50歳)
- ・給水所のごみ箱がもう少し先にほしい(男性、40歳)
- ・給水所はもっと机を増やし多くのランナーに取りやすくすべき(女性、53歳)
- ・豚汁がとてもおいしかったです(女性、44歳)

(3) トイレ

- ・スタート地点にトイレがほしい。トイレがわかりにくい。コースから遠い(男性、50歳)
- ・トイレの洋式が少ない。掃除していただくとうれしい(女性、53歳)
- ・トイレ増やしてほしいです(女性、19歳)

(4) コース

- ・10kmもあるとよい(男性、76歳)
- ・12キロくらいのところの黒のワンボックス車がじゃまだった(男性、49歳)
- ・5キロは走りやすく気持ちよかったです(女性、48歳)
- ・今回北の総門を走れてよかった。今までの指月城跡もコースに入れてもらいたい(男性、62歳)
- ・声援が力になりました、コースが平坦で走りやすかったです(女性、27歳)
- ・制限時間を3時間に(男性、52歳)

- ・田町商店街いつも力を貰います（男性、67歳）
- ・トップ選手とすれ違うポイントを作ってほしい（男性、51歳）

(5) 誘導案内看板

- ・距離表示とプラカードの立ち位置を合わせてほしい（男性、57歳）
- ・無料マッサージ、開始時間を告知してほしい（男性、49歳）
- ・オートバイで北九州から来た場合どこに何時までに駐輪できるかわからない（男性、64歳）
- ・県外からの参加だと案内が十分ではなく、ホームページ記載が間違っていた（男性、38歳）
- ・給水場所とドリンクの種類を参加案内に書いてほしい（男性、61歳）

(6) メダル・完走証

- ・記録証はペーパーがいい（男性、46歳）
- ・記録書を配布してほしい（男性、61歳）

(7) 大会運営全般

- ・スタート合図が後ろでわからなかった（男性、46歳）
- ・1時間30分を切りたいので、そのペースメーカーが欲しい（男性、26歳）
- ・アプリ応募ナビと連携してもらいたい（男性、52歳）
- ・靴入れの袋が少なく入れられなかったです（男性、60歳）
- ・クロークなど設置してほしい、JRの駅もバスを通してほしい（男性、30歳）
- ・シャトルバス、駐車場の改善をお願いします（男性、49歳）※ほか多数
- ・シューズなどを売るエリアがあったらよかった。（男性、49歳）
- ・次回は25年1月の予定ですが1月の第2日曜日は外してください。（男性、52歳）

(8) その他

- ・今後も12月開催でお願いしたい（男性、46歳）
- ・青学を呼んでいただきありがとうございました（女性、19歳）
- ・学生君はじめボランティアの皆さんのおかげで自己ベストがだせた（男性、47歳）
- ・ゲストが最高だった（女性、16歳）
- ・素晴らしいくらいのフォローの充実度と市民のみなさまの応援でした（男性、44歳）
- ・たばこ禁止にしてほしい（女性、14歳）
- ・ラン後に温泉に入れるようにしたら良いかも。温泉入浴15時まで→昼から開放（男性、57歳）